

保護者様

栃木市立三鴨小学校長 庄司和美

令和5年度学校評価の集計結果報告について

春寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校学校教育に対しご理解とご協力をいただいておりますこと心から感謝申し上げます。

さて、過日、実施させていただきました学校評価について集計結果がまとまりましたので、その概要を下記のとおりご報告させていただきます。

つきましては、この集計結果や貴重なご意見をもとに、引き続き、学校や児童、保護者、地域の皆様と一緒に地域とともにある学校づくりを進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

○ 学校に関すること

* 肯定的回答 … 「よくあてはまる」、「あてはまる」と回答したもの

調査項目と質問	肯定的回答*の割合	結果分析と今後の取組
【学校課題】 学校は、子供たちの言葉や思いを伝え合う活動を行っている。	89.8%	・前年度から約4%減少した。 ・授業参観や学校だより、ホームページ等で確認いただく機会を設け、学校課題に対する取組について啓発していく。
【学習指導】 学校は学力の向上のために、いろいろな取組を行っている。	92.1%	・前年度からほぼ同じ割合だった。 ・授業で何を学び、何を身に付けたか実感できる授業づくりについてご理解いただけるよう、めあてと振り返りを大切にした学びを実践する。
【学習指導】 学校は、ICT機器を積極的に活用し、学びの充実等を図っている。	86.6%	・前年度から約8%減少した。 ・学習用タブレットの活用方法については引き続き研修を行い、学校だけでなく家庭での活用も含め有効的な活用を目指す。
【教職員の姿勢・意識】 学校は子供たちのよい点や勉強のがんばりを認めている。	96.1%	・前年度とほぼ同じ割合だった。高い評価を得た。 ・児童のよいところを認め、褒めて伸ばすことを大切にする関わりを意識した取組を継続して行っていく。
【環境整備】 学校は、教室や校庭などの教育環境整備を心掛けている。	96.8%	・前年度とほぼ同じ割合だった。高い評価を得た。 ・児童が安全・安心に活動できる環境を整えるため、定期的な点検を継続して行っていく。
【学校行事・特別活動】 学校は、子供たちの自主的活動を支援し、楽しく学校生活が送れるようにいろいろな行事を工夫している。	94.5%	・前年度とほぼ同じ割合だった。 ・引き続き、児童が主体的に活動を目指し、特色のある学校行事・特別活動を目指す。
【道徳教育・人権教育】 学校は、豊かな心を育てるために、道徳の授業を工夫するなど人権・道徳教育に力を入れている。	89.7%	・前年度から約2%減少した。 ・道徳の授業を全学年同じ時間に行うなど、道徳の授業に対する意識を高めるとともに、道徳の授業で学んだことを実践できる取組の工夫を図る。
【児童指導】 学校の教職員は、丁寧に子供たちの相談に応じている。	91.3%	・前年度とほぼ同じ割合だった。 ・アンケートを活用するなど児童が積極的に相談しやすい環境づくりに努め、相談内容によっては全教職員で共有し早期に対応していく。
【児童指導】 学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。	86.6%	・前年度から約3%減少した。 ・今後も、いじめの早期発見・早期対応に努め、保護者と連携しながら解決に向けて取り組んでいく。また、日頃から友達との関わり方や互いに認め合い高め合えるような集団づくりを推進することで、いじめの未然防止に努めていく。
【児童指導】 学校は、子供たちの間違っただ行動をきちんと指導している。	89.0%	・前年度とほぼ同じ割合だった。 ・全ての教職員が同一歩調で指導する体制を整え、児童自身が正しい判断ができるよう指導していく。
【安全教育】 学校は、子供たちの登下校や学校生活の安全に気を付けている。	89.8%	・前年度から約2%減少した。 ・引き続き、様々な自然災害や危機を想定した訓練を実施したり安全な登下校について指導したりして、自分の身は自分で守る力を身に付けさせる。

【健康教育】 学校は、子供たちの健康を考え、食に関する指導や運動の指導を工夫している。	94.5%	・前年度とほぼ同じ割合だった。 ・うがい手洗いを習慣化させ日々の健康維持に努める指導を行っていく。 また、休み時間等には体を動かすことを奨励し、体力づくりを奨励していく。
【地域とともにある学校づくり】 学校は、地域やPTAなどの関係機関との連携を図るとともに、活動や取組の様子を積極的に家庭や地域に公開している。	96.9%	・前年度から約2%増加した。高い評価を得た。 ・地域コーディネーターの協力を得ながら地域ボランティアの方にお手伝いをいただく機会を増やしていく。また、今年度から取り組んでいる「ちょこっとボランティア」を充実させていく。 ・学校だよりや学校ホームページ等を通じて、本校の教育活動の様子を積極的に発信していく。

○ お子様に関すること

* 肯定的回答 … 「よくあてはまる」、「あてはまる」と回答したもの

調査項目と質問	肯定的回答*の割合		結果分析と今後の取組
	保護者	児童	
【教職員の姿勢・意識】 あなたのお子さんは、「学校は楽しい」と言っていますか。	92.9%	91.6%	・保護者回答は前年度とほぼ同じ割合だった。児童回答は前年度から約2%減少した。 ・異年齢活動の充実も図り、誰とでも仲よく活動でき、互いを認め合うことができる関係づくりに努めていく。
【児童指導】 あなたのお子さんは、友達や家族、近所の方にあいさつをしていますか。	81.9%	88.6%	・保護者回答は前年度とほぼ同じ割合だった。児童回答は前年度から約5%減少した。 ・教職員自ら、児童に声掛けを行い、いつでも、どこでも、だれにでも、明るく元気な挨拶ができるよう指導していく。
【児童指導】 あなたのお子さんは、学校の連絡などをきちんと伝えていますか。	74.0%	85.5%	・保護者、児童回答とも前年度とほぼ同じ割合だった。 ・紙ベースの通知だけでなくメールアプリや学校ホームページ等も積極的に活用し、家庭との連絡体制を充実させる。 また、学習用タブレットを活用した連絡も定着させていく。
【健康教育】 あなたのお子さんは、早寝早起きをし、朝ご飯を食べて登校していますか。	88.2%	94.6%	・保護者回答は前年度から約2%減少し、児童回答はほぼ同じ割合だった。 ・引き続き、早寝、早起き、朝ご飯や日頃の運動習慣について保護者と連携した健康教育の推進に努めていく。
【読書指導】 あなたのお子さんは、家で読書をしていますか。	50.4%	75.6%	・保護者回答は前年度とほぼ同じ割合、児童回答は前年度から約3%減少した。 ・読書活動に関する様々な取組の成果が表れている。しかし、家庭での読書をしている割合が低いことから家庭と連携した指導を行っていきたい。
【家庭学習】 あなたのお子さんは、家庭学習を行う習慣が身についていますか。	66.9%	84.0%	・保護者回答は前年度から約4%増加し、児童回答も前年度から約6%増加した。 ・自主的に自分で進める力を育てるとともに、学習のやり方を指導するなど、家庭学習の習慣化が身に付くような指導を充実させる。

○ 保護者の声（主なご意見を要約させていただき、掲載しております。）

（好意的なご意見）

- ・いつもきめ細やかなご対応くださりましてありがとうございます。子供自身も、毎日の登校、学校生活を楽しんでおります。
- ・子供たちの人数は少ないが先生方との距離間が近い感じがして親としては安心できます。
- ・先生方は親しみやすく、子供達へいつも細やかな指導をしてくださり感謝しております。特に担任の先生は、子供のよいところをたくさん褒めていただけるので、伸び伸びと学校生活を送ることができています。

（検討が必要と思われるご意見）

- ・何か問題が起きても最後まで解決せずにそのまま流してしまうのは、悪いことをした子供を見捨てているのではないかと思います。悪いことをしたときは、してしまった子供を突き止め、認められる人にしてあげないと大人になったときが心配です。子供のときだからこそ、ダメなことは、ダメだと認める力を養えるのではないかと思います。
- ・自主性を育もうとする姿勢は感じられるが、手助けが足りずに悪く言えば野放しになってしまっている側面がある。手助けが欲しい場面で声を上げられない、もしくはあげても助けが足りないこともある。
- ・タブレットの持ち帰りでランドセルが非常に重たいです。家が遠いので、なんとか減らして欲しいです。
- ・学校を休んだ場合に遅れを取り戻すため、授業を常時録画し後日タブレットでいつでも視聴できるようにしていただきたい。

ご多用のところご協力いただきありがとうございました。全てのご意見については真摯に受け止め、今後の学校経営に生かしていきたいと思っております。

集計結果に関するご意見やご質問等がある場合には、学校(担当：教頭)までご連絡ください。